

真宗大谷派（東本願寺）天満別院

六字城

ROKUJIJO

2022/12/1

No.697

大阪市北区東天満 1-8-26
06-6351-3535
http://www.tenma-betsuin.jp
代表者 輪番・武宮 信勝



法要・行事予定

12月	
5日	同朋の会（八尾別院報恩講団体参拝）
12日	闍如上人御遠夜・常永代経（14時）
13日	闍如上人御命日 兼日中（8時）
17日	天満別院合唱団「みのり」（14時）
24日	すす払い同朋の会（9時30分）
27日	宗祖聖人御命日御遠夜（14時）
28日	宗祖聖人御命日 兼日中（8時） 法話：輪番 武宮 信勝
31日	歳末昏時勤行（15時）

1月	
1~3日	修正会（8時） ※1日のみ 年頭挨拶 輪番 武宮 信勝
4日	如信上人御祥月御命日（8時）
12日	闍如上人御遠夜・常永代経（14時）
13日	闍如上人御命日 兼日中（8時）
15日	嚴如上人御祥月御命日（8時）
19日	覺如上人御祥月御命日（8時）
21日	天満別院合唱団「みのり」（14時）
24日	定例法話（13時30分） 稲垣 洋信師（第7組 長教寺）
25日	法然上人御祥月御命日（8時）
27日	宗祖聖人御命日御遠夜（14時）
28日	宗祖聖人御命日 兼日中（8時） 法話：輪番 武宮 信勝

おあさじにお参りしましょう！！

毎朝7：45分～8：30頃まで
※土、日は職員による感話があります。
一人でも多くのご参拝をと、願っています。

告知

すす払い同朋の会

左記の通り、来る新年に向けて、ご門徒の皆様へ年末すす払い奉仕のお願いを致します。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

記



日時 12月24日（土）9時30分
場所 天満別院本堂
服装 汚れても構わない服
※昼食を用意していません

今月の伝道掲示板

信心とは、
たとえば
糸に針を
つけたようなもの。
— 曾我 量深 —

編集後記

御本山では御正忌報恩講が勤まり、いよいよ来年は慶讃法要が勤まります。慶讃法要では「人と生まれたことの意味をたずねていこう」とのテーマが掲げられています。人と生まれ「私達は人と人との繋がりの中で生きています。先達から繋ぎ、頂きたいのちにはどれほど多くの願いとご縁があるでしょう。この度の慶讃法要を通してたずねていきたい。

(Y)

无量山 慈雲寺

住職：江村 勝友 氏

住所：大阪市西淀川区姫島1丁目24番26号

沿革

西暦1580年頃、藤原氏の流れを汲む重藤重左衛門が出家して祐徳と名乗り道場を開いたのがはじまりです。その後本願寺より木仏本尊等々を賜り、寺号を慈雲寺と称しました。

江戸時代から天満別院の崇敬にあり、本願寺命により重藤姓に代わり江村姓が代々住職をつとめるようになりました。

昭和45年前住職就任後、本堂再建 会館新築 鐘樓堂・梵鐘等の復興を成し遂げ現在に至ります。

宝物として親鸞聖人御真筆の大経三願文（京都国立博物館預託）鎌倉時代の釈迦十六善神像（奈良国立博物館預託）などがあり、また本堂再建工事中に本堂真下地中より『安永九年八月三日釋尼榮喜』と書かれた素焼きの骨壺が無傷で発見されました。今日450年ちかくの時を越えて法燈を守り続けています。

慈雲寺では、修正会に始まり春彼岸会 孟蘭盆会 秋彼岸会 報恩講を厳修し除夜の鐘で一年の締めくくりをおこないます。

「昨今、宗教離れが顕著にあらわれ檀家数の激減が避けられず、またコロナ禍により拍車がかかっているのが現状です。少しでも檀家さん、近隣の方々とのつながり、ご縁を大切にしていきたい」と語られています。

本山（東本願寺）御用達

(株) 平安法衣舎

〒600-8153
京都市下京区東町本願寺大門前
電話 (075)-351-3681
FAX (075)-351-5563

おかげさまで **創業120余年**
あなたの街の石やさん

株式会社 太田石材店

～仏事その他何なりとお気軽にご相談ください～

TEL **0120-305-075**

本社
〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目23番20号
TEL 06-6930-5075 FAX 06-6930-5078

私は家族も居ない独居老人で、死後どうなるかと思うと不安！



答え

不安の中にある時は何を... 不安を感じられなくてつらいです... 不安には二つあると思います... 行政の手続きなどの具体的な不安です...

もう一つは、言葉にならないもやもやとした心の底にある不安です... この不安は誰もが持つ不安で、独居であろうと大家族であろうと関係なく起こってきます...

の不安を考えていくのが仏道です。

浄土真宗を生きられた方々は不安を「仏様のお育て」としていただいてきました... 不安は私たちが困らせる厄介者としてやってくるものではなく、自分の本心からの「サイン」なのです。

問題の答えは、自分の外側に求めてあるのではなく、自分の内側にあるのです... 一緒に心の声に耳を傾けてみませんか。

(第13組 常稱寺 今井 健太郎)

報告

「御正忌報恩講」団体参拝

去る11月26日、天満別院門徒会の総勢19名で、御正忌報恩講日中に参拝しました。

最前列に身をおかせていただき、大阪教区 宮部渡先生のご法話を聴聞し、壮大な荘厳、ご門首調声のもと堂内に響き渡るお声明に酔いしれました。



御本山団体参拝の様子

法要後、境内お買い物広場、日下念珠店に立ち寄り、お昼は四条・美濃吉でいただきました。



美濃吉にて昼食

次に、みかえり阿弥陀で有名な永観堂禅林寺に参拝し、人の多さ、広さに驚きましたが、自然の空気が紅葉を満喫しました。



永観堂 紅葉を見学

最後には井筒八ツ橋本舗にて思いの買物を楽しみました... 引率等で至らぬ点もあったことかと思えます... 掛けをさせていただきます。

輪番雑感

師走に思うー共同体喪失の危機ー

武宮 信勝

師走を迎え、あらためてこの一年振り返ると、常に絶える間なく「不安・不快を感じつつ月日を過ごしてきた」のではないだろうか。

コロナ感染第八波の兆しが見え蔓延化が懸念されつつある中、ロシアのウクライナ侵攻により世界情勢がますます悪化し、経済も物価上昇等により不安定な生活が余儀なく続いています... 『安楽集』にいわく... 何となれば、前に生まれん者は後を導き、後に生まれん者は前を訪え、連続無窮にして、願わくは休止せざらしめんと欲す...

昨今、増え続ける寺離れに拍車をかけている風潮の一つに「葬式消滅」があります... 『教行信証』化身土・末親鸞作 真の共同体を回復する御勸化の文として、腹の底に突き刺さってきます。



通念寺住職 王来王家 純也師

11月24日(木) 御講師に三重教区員弁組 通念寺 住職(現大阪教区駐在教導) 王来王家 純也師をお迎えし、講題「よろこびで、ほめたてまつる」についてお話いただきました。

定例法話

師からは、孫が生まれた時に赤本(正信偈)とお念珠を渡そうとしたら息子さんからお祝い(現金)の方がいいと言われたお話をされ、渡す側の思いと受け取る側の思いが合わずに人と人の関係(共同体)が破壊されると話されていました...

秋の文化講演会 開催

去る、11月13日天満別院同朋会館講堂にて桂坊枝師による落語が披露されました。演目は「堪忍袋」「四天王時参り」などを、体と声を使った迫力ある落語を披露されました。



落語を披露する 桂坊枝師

告知

墓所職員募集について

天満別院では墓所の職員を募集しております。詳細につきましては天満別院寺務所までお問合せください。